令和元年8月5日

常陸太田市議会議長 成井 小太郎 様

常陸太田市議会

議会報告・意見交換会 班代表 成井 小太郎

「常陸太田市議会報告・意見交換会」報告書【金砂郷地区】

1. 日 時

令和元年6月28日（金）午後7時から

2. 開催場所

交流センターふじ 会議室

3. 報告・意見交換会対応議員

- ①成井 小太郎（議長）②高星 勝幸（副議長・広報委員長）③菊池 伸也（総務委員長）
④藤田 謙二（産業建設委員長）⑤諏訪 一則（文教民生副委員長）
⑥菊池 勝美（産業建設副委員長）⑦黒沢 義久（産業建設委員）
⑧深谷 秀峰（文教民生委員）⑨益子 慎哉（産業建設委員）⑩平山 晶邦（総務委員）
⑪小室 信隆（文教民生委員）

4. 参加者数 28人

5. 説明資料

別添 説明資料のとおり

6. 概要（総括）

広報委員長の進行により、出席議員の紹介、議長あいさつの後、議会報告・意見交換会に入った。

議会報告では、各常任委員会から平成30年度の活動報告（各常任委員長又は副委員長）を行った。

その後、文教民生委員会からの報告に対し、健診分析についての疾患内容に関する質問等が出された。

続いて、意見交換会のテーマである「商業と観光の振興について資料に基づき説明（産業建設委員長）を行った後、2班に分かれて参加者と意見交換を行った。その後、各班から出された主な意見の発表を行い、今後の議会活動の議論・政策形成につなげていくこととし、最後に広報委員長が閉会に際しお礼を述べ終了した。

7. 意見・提起等

別添 議会報告・意見交換会における質疑応答・意見交換の内容のとおり

議会報告・意見交換会 活動報告等に対する質疑応答（要約）

【R 1. 6. 2 8 金砂郷地区】

◎総務委員会関係

問 1

総務委員会の報告でスマホでの災害対応するという事業ですが、スマホが普及しているなか、とっても良い事業だと思いますが、これはあくまでも市民の方からの情報提供であるため、逆に、市側からの情報提供を考えると昔は防災無線でいろいろな情報が流れていたが、現在では、限られた情報だけである。もし、大きな災害があった場合、市はどのように防災無線を活用していくのか伺いたい。

回答 1

防災無線の利用については、合併後情報が制限されたのは事実であり、もし、防災無線で流した場合、防災無線の影響により消火活動の邪魔になってしまう場合がある。現在、市ではデジタル化の話がでているので、その運営方法も変わっていくのではないかと思う。

問 2

防災無線については、火災など限定して放送しているとわかりますが、もし、6月に起きた新潟の大地震のような場合は、防災無線の制限をかけないのでしょうか。

回答 2 - 1

大震災・洪水・土砂災害時には、市では、災害対策本部が設置され情報が発信されますので、制限はかけていない。

回答 2 - 2

災害に関する防災無線は、基本的にすべて制限なく放送される。ちなみに、月一回の朝市が放送されているが、放送後はものすごい苦情がきている。なかなか、市民の皆さんにご理解がいただけないの現状であり、市側も非常に悩んでいる。

問 3

総務委員会の報告で、マイレポ半田の事業の報告がありましたが、これを実際に当市で行って行くのは難しい。今後委員会でどうしていくのかお聞きしたい。例えば、防犯灯設置や道路の陥没とか、町会長が要望していかななくてはならないのでは。

回答 3

現在、当市では町会長さんが行政とのパイプを果たし、さまざまな要望を市に提出している。私ども総

務委員会では、町会の負担を助けるという意味ではなく、一般の方がスマホを使って情報提供ができればよいと思っている。また、スマホを通してまちづくりができればと思っていますが、まだ、私ども委員会では勉強中であります。

問 4

現在、市民が要望するときに町会長を通さなければならないのか伺いたい。

回答 4

現在当市では町会長制度がありまして、町会の代表として要望している。

問 5

私は行政に 30 年ほどいたが、私が居た川崎市ではクイックサービスがあり、市民が窓口に来た時には、あらゆる問題をすぐ対処してくれた。かならず代表の町会長を通さなければならないのか伺いたい。

回答 5 - 1

地域全体の問題に対して、町会長を通さなければならない。例えば街路灯の電気が切れている場合は、町会長さんを通さず、直接担当課に連絡し対応している。何でも町会長を通さなければならないという訳でもない。

回答 5 - 2

補足ですが、中嶋さんの問題に対して、市役所本庁ではなく金砂郷支所に電話をかけてくれば、支所の方で対応してくれる。また、市の担当者がその問題が町会全体の問題であれば担当者がその町会長さんに連絡し、要望書作成を手伝うという仕組みになっている。

例えば、道路建設や街路灯設置に関しては、地域の全体の事柄なので町会長さんを通してのご理解してほしい。

◎文教民生委員会関係

問 1

活動報告の中で、当市の状況として精神疾患が多いということだが、どういう精神疾患なのか。

回答 1

精神疾患については幅が広く、うつ病や心の病気になってしまうという方が多いという状況である。

問 2

フットサルとサッカーのできる夜間設備のある環境というのは常陸太田市には現在ない状態である。

旧北中学校が売却されたという報告があり、契約管財課長から、9月16日以後は、常陸太田市にはフットサルとかナイター設備のあるサッカーのできる環境はないので、自分たちで近隣の市町村を探せということだった。9月16日以後、どのように活動していったらいいのか。

私はFC太田の代表をしており会員は80名、ACバンディエラについては約140名、合計約230名の活動場所がなくなってしまう。

スポーツ振興課長においては、フットサルができるような環境を整備する計画があるということだが、それもいつになるのかわからないし、その間、活動ができなくなるということは、活動をやめなければならぬということだ。議会ではどのように考えているのか。

私たちはスポーツを通して地域振興に貢献している。どうにか活動を継続できるような環境を作っていただきたい。

回答2

所管の文教民生委員会で審議し、9月中に間に合うかわかりませんが、検討していきたいと思います。

議会からの確認

旧北中学校は、夜間の照明があつて、グラウンドで夜間、サッカーの練習ができていたのですか。

質問者回答

自前のナイター設備を自費で設置し、電気代は払ってないが、それでナイター活動をしている。

議会からの確認

そうすると、今問題なのは、室外でやるのが問題なのか、体育館でできなくなることが問題なのか、今度は全部売却しますから9月以降は体育館は使用できなくなるとおもいますが、室外だと高柿のグラウンドで、自前でナイター設備を設置すれば夜間でもできるとうことでよろしいですか。

質問者回答

フットサルについては、基本的に室内でやるものである。スポーツ振興課等に要望を出しているが、市内小中学校の体育館においては、現在フットサルにおける解放はしていない。山吹運動公園の体育館も多分使えない状況にあると思う。旧北中学校以外の体育館以外に許可を出している体育館がないので、旧北中学校の体育館がなくなると、フットサルの活動の場がなくなるということである。

◎産業建設委員会関係

特になし

「商業と観光の振興について」の各班から出された主な意見（要約）

金砂郷地区A班

○J T跡地は史跡的にも価値ある地域である。歴史を有効に活用して、100年、200年先を考えた歴史遺産とした歴史施策を進めていただきたい。

○東部土地区画整理事業の商業振興は、今の状況ではピンときていない。我々が住んでいるより身近な商業振興を進めてほしい。

○プレミアム付き商品券は、常陸太田市だけで使えるので、市内の商業者を守る手段として、また、市民も生活するうえで助かっているので商品券事業を拡大していただきたい。

金砂郷地区B班

○小売店が減少し、高齢者や車を運転しない人は商業地域まで買い物に行くのが不便である。商業の振興策として移動販売にも支援をする必要があるのではないかな。

○常陸太田市は歴史ある古い街なのだから、西山荘などを中心として交流人口拡大にPRすべきではないかな。

○小学生のスポーツの交流等で常陸太田市を訪れてもらう際、団体として安く宿泊できる施設が少ない。自然豊かで魅力ある常陸太田市に来ていただけるよう宿泊施設の拡充をしてほしい。